

業務棚卸表(個表)

総合計画	基本方針 (総合計画 P14~P17)	6.躍進する産業のまち【産業】	平成21年度	作成日	平成 21 年 12 月 24 日	
	施策の柱	4.観光資源の発掘とネットワークの形成 (総合計画 P74・P75)	部コード	40	部名	建設経済部
			課コード	45	課名	商工観光課
			シート	1/3	係名	商業観光係

目的・業務概要	管理指標	実績(H20)	目標	期限	困難度	職員配置	備考
目的 (総合計画)	観光交流が持続的に拡大する魅力ある地域づくりの実現	たくさんの観光客が訪れていると思う人の割合	14.8%	13.8% (初年度実績)	23年度	—	正規 2.1人 嘱託 人 臨時 人
任務目的 (係の目的)	観光資源のネットワーク化と情報発信を図るとともに、新たな観光資源を発掘するなど交流人口の増加につなげる	観光交流客数	165,224人	173,000人	23年度	☆☆☆	
業務概要	市観光協会との連携してイベントを開催するなど観光振興・誘客を図るとともに、既存資源を生かしてロケ誘致を図るなど、情報発信をする。	菊川市観光イベント「ODORA THE 菊川」来場者数	12,000人	15,000人	23年度	☆☆	

業務コード			目的・業務内容	管理指標	実績(H20)	目標	期限	困難度	人工 【時間数】	備考
2桁	4桁	6桁								
01			新たな観光ネットワークづくり	観光交流客数	165,224人	167,500人	21年度	☆☆☆	1,729	
	0101		広域的な連携の強化	適正実施率	100%	100%	21年度	☆☆	214	
		010101	県観光協会との連携	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	26	
		010102	西部地区観光協議会への参加	参加率	100%	100%	21年度	☆	18	
		010103	西観協中東遠地区への参加	参加率	100%	100%	21年度	☆	58	
		010104	富士山静岡空港周辺観光振興研究会への参加	参加率	100%	100%	21年度	☆	112	
	0102		市観光協会の支援・指導	適正実施率	100%	100%	21年度	☆☆	85	
		010201	市観光協会への補助金拠出	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	29	
		010202	観光協会の指導・事業支援	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	56	
	0103		市主催イベントの開催	来場者数	12,000人	13,000人	21年度	☆☆	1,430	
		010301	イベントに係る業務	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	1,430	
02			市内観光資源の適正な保護・管理	適正実施率	100%	100%	21年度	☆☆	1,442	
	0201		市内観光資源の適正な保護	適正実施率	100%	100%	21年度	☆	93	
		020101	御前崎遠州灘県立自然公園運営協議会	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	18	
		020102	横地城の自然保護と観光開発	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	17	
		020103	丹野池の自然保護と観光開発	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	20	
		020104	石山公園の自然保護と観光開発	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	20	
		020105	ほたる等捕獲申請承認及び報告	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	18	
	0202		市内観光資源の適正な管理	適正実施率	100%	100%	21年度	☆	1,349	

業務コード			目的・業務内容	管理指標	実績(H20)	目標	期限	困難度	人工 【時間数】	備考
2桁	4桁	6桁								
		020201	各種観光事業主催団体に対する補助金拠出	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	54	
		020202	茶業協会との連携	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	32	
		020203	各種観光施設の管理	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	288	
		020204	ロケ誘致	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	64	
		020205	市営野外宿泊施設の管理・運営	火剣山宿泊者数	1,119人	1,370人	21年度	☆	238	
		020206	保養センター小菊荘の管理・運営	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	488	
		020207	蓮池公園・小菊荘グラウンドの維持管理	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	185	
99			その他業務	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	804	
	9901		その他業務	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	804	
		990101	議会・監査対応	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	145	
		990102	予算作成	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	250	
		990103	条例等改正	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆☆	45	
		990104	文書管理(ファイリング)	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	136	
		990105	行政評価事務	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	60	
		990106	課内庶務	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	168	

平成21年度 総括表

所属	建設経済部 商工観光課 商業観光係	係 表番号	商業観光係 1/3	内 線	1561			
総合計画の位置付け								
基本方針:躍進する産業のまち【産業】 施策の柱:観光資源の発掘とネットワークの形成 (総合計画 P74・P75)								
目的	総合計画等指標	H20実績	H21実績	H22実績	H23実績	H24実績	目標	期限
観光交流が持続的に拡大する魅力ある地域づくりの実現	たくさんの観光客が訪れていると思う人の割合	14.8%					13.8% (初年度実績)	23年度
任務目的	空港周辺地域の観光資源の発掘及びネットワーク化と情報発信を図り、交流人口の増加につなぐ。	観光交流客数	165,224人				173,000人	23年度
業務概要	観光協会と連携しイベントを開催するなど観光振興・誘客を図るとともに、市外への情報発信の場とする。	菊川市観光イベント「ODORA THE 菊川」来場者数	12,000人				15,000人	23年度
【目的(総合計画)管理指標の動向】								
菊川市は観光資源に乏しく、近年の経済状況から観光農園の閉園など厳しい現状にある。観光交流客数も大きな変化は見られない。また、静岡空港が開港後半年が経過し、約30万人の利用者があったがホテル、観光施設への目立った影響はまだ見られない。								
【現状】								
集客力のある観光資源の少ない菊川市では単独での誘客は厳しい現状であるが、西部地区観光協議会・空港周辺地域観光振興研究会などと共同し、国内外の大型キャンペーンへの参加、広域観光パンフの作成など観光PRに努めている。また、茶業協会、観光協会等と連携し、特産の菊川茶や地場製品の消費拡大に各種イベントへ積極的に参加している。観光イベントについては、平成19年度から新イベント「ODORA THE 菊川」が開始され、観光交流と菊川市の情報発信が図られている。小菊荘は平成22年4月からの指定管理者導入に向け3月協定を目指している。								
【現状の課題】								
特産のお茶、地場産品を観光に結びつけ消費販売促進に努めているが、若者のお茶離れ、物産展では売れても後につながらないなど、即結果に結びつかないため、継続的な販売促進と特産品の開発が求められる。 小菊荘は指定管理者の健全な運営、利用促進への取り組み及び地産地消、地域ぐるみの事業活動が必要とされる。								
【次年度改善措置】								
静岡空港周辺地域(7市2町)との連携による新たな観光資源の発掘、広域的な観光ルートづくりに取り組み、誘客促進を目指す。また、市観光協会、商工会などと連携し観光振興、販売促進を図り交流人口の増加につなぐ。小菊荘については、指定管理者による適正な運営管理を注視し、市民サービスの向上、利用促進及び地域の活性化事業を支援する。								

<b>目的(総合計画)</b>
市内に魅力と活気がある商店街があふれている状態
<b>任務目的(係の目的)</b>
地元及び他市からの購買率を向上させることにより商業の活性化を図る
<b>業務概要</b>
商工会や地域の商店街と連携を図り、既存商業の活性化や新商業集積の形成を図る

<b>2桁 大分類</b>
01 既存商業の活性化と新商業集積の形成

<b>4桁 中分類</b>
0101 商業の活性化

<b>6桁 小分類</b>	
0101	01 地域経済活性化懇話会への参加
	02 商工会事業への補助金拠出
	03 商工会指導・監査
	04 商工業観光振興事業費等補助金拠出
	05 商店街活性化事業支援
	06 大型店舗立地に関わる事務
	07 中心市街地活性化に係る事務

業務棚卸表(個表)

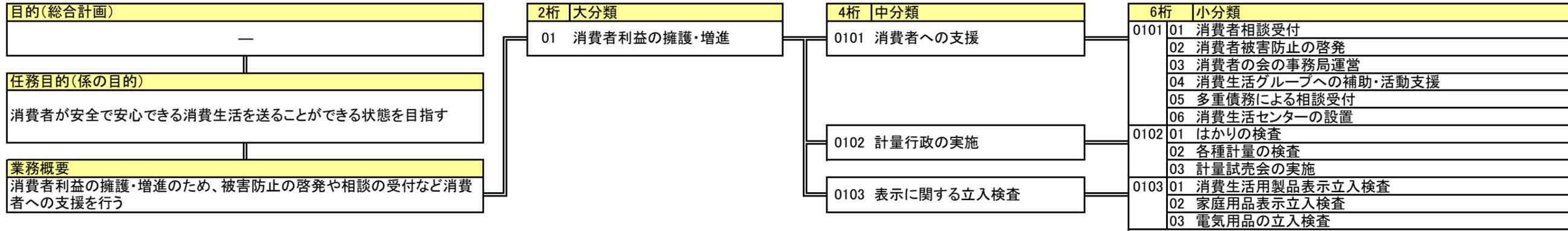
総合計画	基本方針 (総合計画 P14~P17)	6.躍進する産業のまち【産業】	平成21年度	作成日	平成 21 年 12 月 24 日	
	施策の柱	2.既存商業の活性化と新商業集積の形成 (総合計画 P76~P77)	部コード	40	部名	建設経済部
			課コード	45	課名	商工観光課
			シート	2/3	係名	商業観光係

目的・業務概要		管理指標	実績(H20)	目標	期限	困難度	職員配置	備考
目的 (総合計画)	市内に魅力と活気がある商店街があふれている状態	魅力と活気のある商店街があると思う人の割合	18.6%	29.7% (初年度実績)	23年度	—	正規 0.2人 嘱託 人 臨時 人	3年ごとの消費動向調査より(H21調査年度)
任務目的 (係の目的)	地元及び他市からの購買率を向上させることにより商業の活性化を図る	小売業年間販売額	441.7億円	481.5億円	23年度	☆☆☆		
業務概要	商工会や地域の商店街と連携を図り、既存商業の活性化や新商業集積の形成を図る	地元購買率	47.2% (18年度調査)	55.0%	23年度	☆☆☆		

業務コード			目的・業務内容	管理指標	実績(H20)	目標	期限	困難度	人工 【時間数】	備考
2桁	4桁	6桁								
01			既存商業の活性化と新商業集積の形成	地元購買率	47.2%	55.0%	23年度	☆☆☆	405	
	0101		商業の活性化	小売業商店数	378店	360店	21年度	☆☆	405	
		010101	地域経済活性化懇話会への参加	参加率	100%	100%	21年度	☆	10	
		010102	商工会事業への補助金拠出	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	85	
		010103	商工会指導・監査	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆☆	142	
		010104	駅前3商店街補助金拠出・事業支援	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	138	
		010105	五丁目下商店街事業支援	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	0	
		010106	大型店舗立地に関わる事務	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	30	
		010107	中心市街地活性化に係る事務	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	20	

平成21年度 総括表

所属	建設経済部	商工観光課	商業観光係	係 表番号	商業観光係 2/3	内 線	1561		
総合計画の位置付け									
基本方針:躍進する産業のまち【産業】 施策の柱:既存商業の活性化と新商業集積の形成 (総合計画 P76~P77)									
目的	総合計画等指標		H20実績	H21実績	H22実績	H23実績	H24実績	目標	期限
市内に魅力と活気がある商店街があふれている状態	魅力と活気のある商店街があると思う人の割合		18.6%					29.7% (初年度実績)	23年度
任務目的	地元及び他市からの購買率を向上させることにより商業の活性化を図る	小売業年間販売額	441.7億円					481.5億円	23年度
業務概要	商工会や地域の商店街と連携を図り、既存商業の活性化や新商業集積の形成を図る	地元購買率	47.2% (18年度調査)					55.0%	23年度
【目的(総合計画)管理指標の動向】									
市内の商店街は、後継者不足などによる商店の減少が進んでいる。これにより以前の賑わいも薄れ、商店街の空洞化に繋がっている。また、郊外型大型店の出店により商店街の客離れがさらに追い打ちを掛けている。									
【現状】									
商店街組合も商工会と連携し夜店市や歳末スタンプラリーなど集客事業を実施しているが、目立った効果は見られない。また、補助金の見直しによる駅南商店街組合及び連絡協議会への補助金が平成21年度をもって廃止される。緊急経済対策事業としてプレミアム商品券を2回発行し数日で完売した。商品券の利用状況も順調で、大型店での利用が多かったものの、2億円余りが市内で消費されたことは大きな経済効果があったものと思われる。									
【現状の課題】									
商店街組合への補助金が廃止されることにより、誘客や販売促進事業の縮小化が心配される。									
【次年度改善措置】									
既存商店街については、商工会と連携し組合の組織強化や個店の経営改革に向けた育成支援を目指す。商工会館建設を契機に商工会、観光協会、地域団体等が共同し、定期的なイベント、物産展を開催し、地場製品の販売促進など地域経済の活性化を支援する。									



業務棚卸表(個表)

総合計画	基本方針 (総合計画 P14~P17)	99.その他施策を支えるもの	平成21年度		作成日	平成 21 年 12 月 24 日	
	施策の柱	99.その他施策を支えるもの	部コード	40	部名	建設経済部	
			課コード	45	課名	商工観光課	
			シート	3/3	係名	商業観光係	

目的・業務概要	管理指標	実績(H20)	目標	期限	困難度	職員配置	備考	
目的 (総合計画)	—	—	—	—	—	正規 0.7人 嘱託 人 臨時 人	相談窓口にとどり着くのは一握りの人、潜在被害が多いと言われているため、掘り起こす意味でも、相談件数の増加を目標とする。	
任務目的 (係の目的)	消費者が安全で安心できる消費生活を送ることができる状態を目指す	相談件数	130件	150件	21年度			☆☆
業務概要	消費者利益の擁護・増進のため、被害防止の啓発や相談の受付など消費者への支援を行う	適正実施率	100%	100%	21年度			☆

業務コード			目的・業務内容	管理指標	実績(H20)	目標	期限	困難度	人工 【時間数】	備考
2桁	4桁	6桁								
01			消費者利益の擁護・増進	適正実施率	100%	100%	21年度	☆	1,325	
	0101		消費者への支援	出前講座実施回数	5回	8回	21年度	☆	881	
		010101	消費者相談受付	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆☆	295	
		010102	消費者被害防止の啓発	情報発信回数	2回	12回	21年度	☆	205	
		010103	消費者の会の事務局運営	会員数	19人	25人	21年度	☆	55	
		010104	消費生活グループへの補助・活動支援	団体数	1団体	1団体	21年度	☆	55	
		010105	多重債務による相談受付	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆☆	105	
		010106	消費生活センターの設置	設置期限	設置準備	22年4月	23年度	☆	166	
	0102		計量行政の実施	適正実施率	100%	100%	21年度	☆	250	
		010201	はかりの検査	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	100	
		010202	各種計量の検査	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	100	
		010203	計量試売会の実施	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	50	
	0103		表示に関する業務の実施	適正実施率	100%	100%	21年度	☆	194	
		010301	消費生活用製品表示立入検査	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	70	
		010302	家庭用品表示立入調査	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	62	
		010303	電器用品の立入検査	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	62	

平成21年度 総括表

所属	建設経済部 商工観光課 商業観光係	係 表番号	商業観光係 3/3	内 線	1561			
総合計画の位置付け								
基本方針:その他施策を支えるもの 施策の柱:その他施策を支えるもの								
目的	総合計画等指標	H20実績	H21実績	H22実績	H23実績	H24実績	目標	期限
—	—	—	—	—	—	—	—	—
任務目的	消費者が安全で安心できる消費生活環境の安定及び向上を目指す	相談件数	130件				150件	21年度
業務概要	消費者被害防止の啓発や相談窓口の整備など消費者への支援を行う	適正実施率	100%				100%	21年度
<b>【目的(総合計画)管理指標の動向】</b>								
<b>【現状】</b>								
近年の消費生活相談は複雑化、高度化が進む生活環境の中で、相談内容への対応にも高度な知識、経験が必要とされる。特に悪質商法に関するトラブルは多種多様な手口を使い消費者に迫っている。また最近では高齢者、障がい者を狙った消費者トラブルが増加傾向にあり、高額な被害につながる危険性が心配される。								
<b>【現状の課題】</b>								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・消費生活相談の複雑化、高度化に伴い、専門相談員の常駐と消費生活センターの開設が急がれている。</li> <li>・消費者団体の会員確保と事業活動の見直し(新規事業への取り組みなど)。</li> </ul>								
<b>【次年度改善措置】</b>								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・消費生活センターの開設及び相談窓口の利用促進及び啓発。</li> <li>・高齢者、障がい者の消費被害防止を図る「見守りネット」の協力団体(民生委員、児童委員、介護事業者等)への研修会開催及び連携強化の推進。</li> </ul>								